

## 新型コロナウイルス感染症への緊急対策の令和2年度補正予算の概要

## 1. 概要

今回の補正予算では、新型コロナウイルス感染症が地域経済に与える影響への対策で、中小企業の相談態勢を強化するほか、資金融資の利子補給制度を創設するなどし、松山市の中小企業を緊急に支援します。

また、愛媛県と共同で設置しているコールセンターを4月以降も引き続き開設するため、必要な経費を計上します。

## 2. 事業内容

① **【相談態勢の充実】 7,200千円**

新型コロナでの企業の資金繰りや従業員の雇用など、さまざまな企業の悩みに対応するため、中小企業診断士や社会保険労務士など専門家を配置した相談態勢を現状の週1日から週3日（火・木・土）に増やします。

《予算の内訳》

- ・中小企業診断士 @30千円×12日/月×12月×1名=4,320千円
- ・社会保険労務士 @20千円×12日/月×12月×1名=2,880千円

② **【資金繰りへの支援】**

新型コロナに影響を受ける中小企業や個人事業主の経営を安定させるため、「融資枠の拡充」と「無利子融資制度の創設」で資金繰りを支援します。

② - 1 **融資枠の拡充 500,000千円**

新たに5億円を預託し、過去最大の総額250億円の融資枠に拡大します。

- ※預託金 20.1億円 → 25.1億円 (5億円増)
- ※融資枠 200 億円規模→250 億円規模 (50億円増)

② - 2 **無利子融資制度の創設 55,800千円**

- ・本市初の50億円の無利子融資制度を創設 \*債務負担行為を設定
- ・本市初の1,000万円までの信用保証料を全額負担

《予算の内訳》

- ・45億円の無利子融資（5年償還、上限500万円）  
450件：保証料34,950千円、利子補助17,200千円
- ・5億円の無利子融資  
（7年償還、元本据置き1年、上限1,000万円）  
50件：保証料2,050千円、利子補助1,600千円

③ **【雇用の維持】 19,159千円**

国・県の雇用調整助成金へさらに1/10以内を上乗せし、23,000人の雇用を維持します。

《予算の内訳》

$$19,159千円 = 833円/日 \times 23,000人$$

④ **【迅速な対応】 12,000千円**

国の雇用調整助成金の申請代行にかかる経費へ補助し、手続を迅速化します。

《予算の内訳》

$$12,000千円 = 120社 \times 100千円$$

●【24時間対応のコールセンターを継続】 19,015千円

新型コロナウイルスに関する市民の不安を解消するため、愛媛県と共同で設置している24時間対応のコールセンターの民間委託を4月以降も引き続き行う。  
(4月～6月分)

3. 補正予算の総額 (単位：千円)

区 分	補 正 額	累 計	対前年度同期伸率
一般会計	613,174	188,613,174	2.62%
特別会計	—	134,066,200	1.62%
企業会計	—	48,510,100	△0.82%
計	613,174	371,189,474	1.80%
公債管理特別会計	—	16,931,500	△27.22%
合 計	613,174	388,120,974	0.06%

※補正予算の財源 国庫支出金：9,507千円 繰入金：100,000千円 諸収入：503,667千円

4. 専決日

令和2年3月31日（火曜日）

5. その他

国が緊急経済対策を実施することが見込まれており、国や県の制度を有効に活用し、時機を逸することなく必要な対策を行うため、6月議会前に補正予算を編成することも想定している。